



# THE GREAT JAPANESE

30の物語

中上級

—人物で学ぶ日本語—

石川智

Satoru Ishikawa



くろしお出版

# THE GREAT JAPANESE

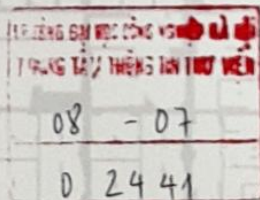
30の物語

—人物で学ぶ日本語

中上級

石川智

Satoru Ishikawa



## 刊行によせて

日本語を教えていて、日本語は上手になったけれど、アニメや漫画以外の日本についての知識がほとんどないという学習者に会うことが度々ありました。日本語能力が高くなることは、もちろん日本語教育の目標ではありますが、外国語を教えることは、学習者に異文化コミュニケーションを教えることでもあり、日本人の行動や考え方を理解するために必要な知識を学ぶことも重要であると言えます。ところが、日本語能力の向上と日本文化の知識を同時に学べる適当な教材が少ないということもあり、これが本書を作成するきっかけとなりました。ですので、日本語の能力の向上を目指しながら、単なる伝統文化の紹介ではなく、日本の著名人の生き方や考えを通して日本人の価値観や考え方が分かるように内容を工夫しました。

本書が刊行できたのは、多くの皆様の協力のおかげだと思っています。試用をしてコメントをくださった各大学の先生方や学生の皆さん、またミドルベリー大学夏期日本語学校で教えてくださった老平実加先生と学生の皆さんにもお礼を申し上げたいと思います。そして、文法の査読をくださった筒井通雄先生、単語リストの英語校閲をくださった高田裕子さんにも感謝したいと思います。また、特に、くろしお出版の岡野秀夫社長、そして編集をくださった市川麻里子さんには大変お世話になりました。本書の上梓にあたり、ここに皆さんに感謝の意を表したいと思います。

2016年5月

石川智

## はじめに

本書『The Great Japanese: 30の物語—人物で学ぶ日本語—』は、中級から上級の日本語能力を持つ学習者を対象にしています。具体的には日本語能力試験のN2レベルの読解能力を身につけることを目標としており、そのために、必要だと考えられる読解の能力及び文法と語彙が学習できるように設定されています。ですので、N2レベル相当の日本語能力を目指している学習者及びこれからN2レベルを受験するための読解・文法・語彙学習教材として使用していただけます。また、すでにN2レベル相当の日本語能力がある学習者にとっては、さらに上級レベルの読解に必要な能力、例えば速読や語彙の類推などの読解のためのスキルを養うための教材としても使用できるように、コラムを通してそれらの能力やスキルが紹介されています。つまり、日本語能力が中級から上級レベルまでの多くの学習者のニーズに合わせての使用が可能です。

外国語学習は、異文化の人々のコミュニケーション能力を養うという側面を持っています。異文化の人々のコミュニケーションをする際には、相手の国の文化についての知識を持つとともに、それを理解し、その上で齟齬をきたさないようにコミュニケーションを取る必要があります。本書では、日本語の言語の能力を高めるだけでなく、異文化コミュニケーションに必要な日本についての様々な文化的知識、社会的知識を同時に学べるように、日本人の価値観、考え方などを人物の物語を通して紹介しています。つまり、本書を使用することにより、日本語の言語能力の向上(読解力・文法・語彙)につながるだけでなく、異文化コミュニケーションに必要な文化や背景知識を習得し、文化理解を促進するための一助とすることができます。

最後に、読み物の内容はただ事実を羅列するだけでなく、学習者の知的好奇心を刺激する内容になっているために、楽しく日本語学習が継続できるように工夫されています。

本書の使用により、学習者の皆さんの日本語能力の一層の向上と日本文化理解が深まることを期待しております。

# CONTENTS

- 刊行によせて ~2
- はじめに ~3
- 本書について ~6
- 本書の使い方 ~8

<b>歴史</b>			
<b>1</b>	<b>卑弥呼・宮崎康平</b> 邪馬台国女王・作家／古代研究者	まぼろしの国を求めて	
		<b>キーワード</b> → 古代史／謎／夢／情熱／好奇心	10
<b>2</b>	<b>聖徳太子</b> 皇族／政治家	古代から続く「和の精神」	
		<b>キーワード</b> → 伝説／和／集団主義／価値観／憲法	13
<b>3</b>	<b>紫式部／清少納言</b> 作家／歌人	永遠のライバル	
		<b>キーワード</b> → 女性作家の活躍／ライバル／仮名文字／小説・隨筆	16
<b>4</b>	<b>織田信長</b> 戦国大名	個性的な戦国大名	
		<b>キーワード</b> → 南蛮文化／伝統／個性／国家の統一	19
<b>経営</b>			
<b>5</b>	<b>本田宗一郎</b> ホンダ創業者／技術者	技術者の誇り	
		<b>キーワード</b> → 技術者／創業者／経営／世襲	22
<b>6</b>	<b>和田かつ</b> ヤオハン創業者	女性経営者の先駆け	
		<b>キーワード</b> → 女性経営者／ビジネス／女性の地位／ドラマ	25
<b>7</b>	<b>白石義明</b> 回転寿司発明者	日本のファストフード	
		<b>キーワード</b> → 寿司／発明／食文化／ビジネスチャンス	28
<b>8</b>	<b>孫正義</b> 実業家	情報革命	
		<b>キーワード</b> → 経営／情報革命／理念／未来予測	31
<b>9</b>	<b>秋元康</b> 放送作家／作詞家／プロデューサー	成功する秘訣	
		<b>キーワード</b> → アイドル／起業／信念／運	34
<b>芸術</b>			
<b>10</b>	<b>三遊亭圓朝</b> 落語家	怪談の名人	
		<b>キーワード</b> → 落語／伝統芸能／ユーモア／娯楽	37
<b>11</b>	<b>千利休</b> 茶人／商人	わびの精神	
		<b>キーワード</b> → 茶道／伝統文化／わびの精神／文化の継承	40
<b>12</b>	<b>黒澤明</b> 映画監督	妥協しない	
		<b>キーワード</b> → 日本映画／完璧主義／時代劇	43
<b>13</b>	<b>草間彌生</b> 前衛芸術家	水玉の女王	
		<b>キーワード</b> → ブランド品／前衛芸術／ビジネスと芸術	46
<b>14</b>	<b>五嶋みどり</b> ヴァイオリニスト	タングルウッドの奇跡	
		<b>キーワード</b> → 天才ヴァイオリニスト／英才教育／親離れ／子育て／親子関係	49
<b>文学</b>			
<b>15</b>	<b>夏目漱石</b> 小説家	瓢箪から駒	
		<b>キーワード</b> → 文豪／小説／エリート／本業と副業／神経衰弱	52
<b>16</b>	<b>村上春樹</b> 小説家／翻訳家	ベストセラー作家	
		<b>キーワード</b> → ベストセラー作家／翻訳スタイル／文学／社会現象	55
<b>17</b>	<b>俵万智</b> 歌人	伝統が変わる時	
		<b>キーワード</b> → 短歌／詩／伝統／変化	58

漫画 / アニメ

18	長谷川町子 漫画家	長寿番組のアニメ キーワード→女性漫画家 / アニメ / 漫画 / 教育 / 視聴率	61
19	宮崎駿 アニメーター / 映画監督	世界に誇る日本のアニメ キーワード→宮崎アニメ / 模範 / こだわり / 反戦 / メッセージ	64
20	石ノ森章太郎 漫画家 / 原作者	萬画宣言 キーワード→漫画 / ギネス記録 / メディア	67

スポーツ

21	高橋尚子 元マラソン選手 / スポーツキャスター	栄光と挫折 キーワード→近代オリンピック / 挫折 / 希望 / 勇気 / 夢	70
22	イチロー (鈴木一郎) プロ野球選手	男の美学 キーワード→大リーグ / 美学 / 自己管理 / 謙虚さ / 努力	73
23	野口健 登山家 / 環境活動家	環境問題に取り組む登山家 キーワード→富士山 / ゴミと環境破壊 / 自然保護 / 社会貢献	76

政治

24	杉原千畝 外交官	命のビザ キーワード→戦争 / 人道援助 / 職責 / 難民	79
25	佐藤栄作 政治家	日本の約束 キーワード→政治家 / ノーベル賞 / 平和 / 核問題 / 非核三原則	82
26	萱野茂 アイヌ文化研究者 / 政治家	消えゆく文化を守る キーワード→アイヌ / 消える文化 / 少数民族 / 差別	85

学者

27	新渡戸稲造 農学者 / 教育者	「武士道」の義 キーワード→武士道 / 道德教育 / 日本紹介 / 義 / 海外体験	88
28	藤田哲也 気象学者	ミスター・トルネード キーワード→竜巻 / 自然災害 / 国際基準 / 貢献	91
29	山中伸弥 医学者	再生医療への挑戦 キーワード→倫理 / 再生医療 / iPS細胞 / ノーベル賞	94
30	石黒浩 ロボット工学者	不気味の谷 キーワード→ロボットとの共存 / 人間らしさ / 不気味の谷 / インターフェイス	97

- 文法表現リスト → 100
- 参考文献リスト → 153
- 別冊: 模範解答、単語リスト (英語・中国語・韓国語翻訳)

コラム

1	速読(大意取り)の読み方	12	7	段落	48
2	速読(情報取り)の読み方	15	8	指示詞	60
3	文章の構成を考えよう 1	18	9	省略	63
4	文章の構成を考えよう 2	21	10	大切な部分を考えて読む	72
5	抽象的 vs 具体的	27	11	重要な言葉を見つける	90
6	類推しながら読む	42	12	文章の種類	96

# 本書について

## 本書の特長

### ◆ 言語面

- ・ 日本語能力試験 N2 レベル相当の語彙約 650 語を網羅
- ・ 日本語能力試験 N2 レベルの文型・表現 252 項目の説明と例文
- ・ 読解の能力を向上させるためのスキルやテクニックをコラムで紹介
- ・ 読解の理解度を確認するための内容質問
- ・ 読解、速読、多読など様々な使用方法が可能
- ・ クラスルーム、自習など様々な場面での使用が可能

### ◆ 文化面

- ・ 様々な時代・ジャンル(歴史・経営・芸術・文学・漫画/アニメ・スポーツ・政治・学者)の著名人の物語を通して日本の文化、日本人の考え方や価値観を紹介し、異文化理解につなげる。

## 本書の構成

本書は、「読み物」「文法表現リスト」の本冊と、「単語リスト」「模範解答」の別冊に分かれています。「読み物」の本冊には、ジャンル別に分かれた 30 人分の読み物が収録されており、以下のような構成になっています。また、巻末には「文法表現リスト」が付いており、音声(「読み物」「内容質問」を収録)が <http://greatjapanese.jimdo.com/> からダウンロードできます。

## 〈本冊の構成〉

### ◆ 各課の読み物

#### 読み物

- ⇒ 難しさのレベル (★~★★★★) : 難しさのレベルの判定は、漢字語彙の量、難易度、内容の難しさ、文の複雑さなどを考慮して 3 段階で表示してあります。
- ⇒ ルビ : 漢字のルビは、N2 レベル(旧日本語能力試験 2 級)以上と思われる漢字には基本的に全てにルビを付けてあります。また、ルビが多すぎて煩雑に見えないように、固有名詞や頻出する語彙については、各段落の初出のみにつけるなどの工夫がしてあります。

#### 読む前に 1

#### 読む前に 2

「読む前に 1」は読み物に出てくる単語の練習で、「読む前に 2」は読み物の内容に関連した質問です。読み物を読む準備として、単語に慣れたり、読み物の内容を理解しやすくなるための準備作業として使えます。

#### 内容質問 1

#### 内容質問 2

読み物を読んだ後で、その内容が理解できたかどうかを確認することができます。

#### 考えをまとめよう

読み物を読んだ後で、その内容について、さらに深く考えるための質問です。授業での討論に使ったり、意見を述べる練習として使用したりできます。

#### 文法表現リスト

「文法表現リスト」を参照するための番号のついたリスト。

## ◆ 文法表現リスト

日本語能力試験の N2 レベルでよく使われる文法や表現を 252 項目収録しています。それぞれの文法・表現には、英訳や簡単な説明と例文が含まれています。

「文法表現リスト」説明の表記・記号

記号	意味	例
S	文	-----
Predicate	述語	-----
aff.	肯定形	食べる、おもしろい、有名だ、食べた、おもしろかった、有名だった
neg.	否定形	食べない、おもしろくない、有名じゃない、食べなかった、おもしろくなかった、有名じゃなかった
V	動詞	食べる、走る、勉強する
Ai	い形容詞	おいしい、楽しい、高い
Ana	な形容詞	便利、元気、有名
N	名詞	本、家、テニス、学校
Np	名詞句	大学のある町、日本語を勉強している人
V masu-stem	動詞ます形	食べ、走り、勉強し
V neg.	動詞否定形	食べない、走らない、勉強しない
V volitional	動詞意思形	食べよう、走ろう、勉強しよう
する-V stem	する動詞の語幹	勉強、食事、掃除
Ai stem	い形容詞 stem	おいし、楽し、高
Ai neg. stem	い形容詞否定形	おいしく、たのしく、高く
Ana stem	な形容詞 stem	便利、元気、有名
Ana stem な	な形容詞名詞修飾形	便利な、元気な、有名な
te-form	て形	動詞：食べて、走って、勉強して い形容詞：おいしくて、たのしくて、高くて な形容詞：便利で、元気で、有名で 名詞：本で、家で、テニスで
non-past	plain	普通形 非過去 動詞：食べる、食べない い形容詞：おいしい、おいしくない な形容詞：便利だ、便利じゃない 名詞：本だ、本じゃない
past	plain	普通形 過去 動詞：食べた、食べなかった い形容詞：おいしかった、おいしくなかった な形容詞：便利だった、便利じゃなかった 名詞：本だった、本じゃなかった
counter	助数詞	枚、個、人
particle	助詞	が、は、で、を、に etc.
QW	疑問詞	どこ、だれ、いつ、どんな
( )	省略可能項目	スーパー (か) または、コンビニで買える。

## ◆ 音声の配信 (読み物/内容質問)

<http://greatjapanese.jimdo.com/> からダウンロードできます。適宜ご利用ください。

## 《 別冊の構成 》

### ◆ 模範解答

### ◆ 単語リスト

太字の言葉は日本語能力試験の N2 レベルでよく使われる約 650 語を表しています。

略語一覧			
リyak	こいちらん		
名詞 = N	な形 = A-Na	接頭語 = Pref	接続詞 = Conj
動詞 = V	連体詞 = An	助数詞 = Ctr	表現 = Phr
い形 = A-I	副詞 = Adv	接尾語 = Suf	諺 = Prv



# 本書の使い方

## 教師の方々へ

本書の特長にもありますが、本書は日本語能力試験 N2 レベル相当の語彙と文法を中心に、読み物が構成されていますので、日本語能力が中級から上級にかけての学習者を対象として使用が可能です。

通常の読解(精読)のための授業用教材としてご使用していただけることはもちろんですが、読み物の長さを学習者に負担のかからない長さに抑えてありますので、読解能力の向上をめざした速読や多読の教材としても使用が可能です。クラス内で速読練習として読み物を時間を限って使用していただいても構いませんし、実際の読む作業は授業外で行い、授業内では読み物の内容について議論したり、「考えをまとめよう」を行うというような使い方も可能です。

本書はどの人物からでも学び始められるように、例えば授業内で使用する読み物としてあります。現在使用されている教科書の補助教材として、例えば授業内で使用する読み物の予備知識を与えるため補助教材として学習者に読ませたり、またディスカッションを活発にするための話題を提供する教材として読ませるなどの使い方もできます。

また、読み物と内容質問の音声は <http://greatjapanese.jimdo.com/> からダウンロードできますので、読解教材としてだけでなく、長文聴解の練習としても使用が可能です。

このように、様々な使用方法が可能ですので、皆さんの授業や学習者のレベル、また教えている内容に合わせて、お使いいただければと思います。

## 学習者の皆様へ

この本では、日本語能力試験の N2 レベルの読む力をつけるため(読解)の練習をすることができます。それと同時に N2 レベル相当の単語と文法も勉強することができます。

各課の「読み物」には、難しさのレベル(★のマーク)が書いてあります。★が一つの読み物が一番やさしく、★が三つある読み物は一番難しいです。ですから、読む力が弱いと思う人は、★のマークが少ないものから読み始めるようにしましょう。勉強の仕方は色々あると思いますが、次に単語と文法を中心に勉強したい人と、読む力を伸ばしたい人のための勉強の仕方を紹介します。参考にして下さい。

## 《勉強の仕方》

### ◆ 読む力を伸ばしたい学習者

1. タイトルとキーワードを読んで、「読み物」の内容を想像しましょう。
2. 次に「読む前に1」の単語の練習の質問に答えましょう。
3. 「読む前に2」を読んで、質問に答えてみましょう。
4. 「読み物」を読みましょう(1回目)。この時は、単語リストを見ないで読みましょう。分からない言葉や単語には、○や下線を引きながら読みましょう。分からない単語や文法があっても、とまらないで読んでいきましょう。
5. 読んだ後で、「内容質問1」「内容質問2」の問題に答えてみましょう。
6. 別冊の「単語リスト」と「文法表現リスト」を使って、○や下線をした言葉や文法の意

味を勉強しましょう。

- もう一度「読み物」を読みましょう(2回目)。この時は、もし、また分からない単語や文法があったら、「単語リスト」や「文法表現リスト」を使って、意味を確認しながら読みましょう。また、漢字の読み方が苦手な人は、読み物の音声ファイル(<http://greatjapanese.jimdo.com/>)がありますので、音声を聞きながら「読み物」を読んでみていいでしょう。
- もう一度「読み物」を読みましょう(3回目)。この時は、「単語リスト」や「文法表現リスト」を見ないで読みましょう。
- そして、最後にもう一度、「内容質問1」「内容質問2」の問題を見て、自分の答えが正しいかどうか確認してみましょう。
- コラムに、読む力を伸ばすためのヒントが書いてありますから、コラムに書いてあることを試してみるようにしましょう。

#### ◆ 単語や文法を中心に勉強したい学習者

- 別冊の「単語リスト」と「文法表現リスト」を使って、単語や文法を勉強しましょう。
- 次に「読む前に1」の単語の練習の質問に答えましょう。
- タイトルとキーワードを読んで、「読み物」の内容を想像しましょう。
- 「読む前に2」を読んで、質問に答えてみましょう。
- 「読み物」を読みましょう(1回目)。この時は、単語リストを見ないで読みましょう。
- 読んだ後で、「内容質問1」「内容質問2」の問題に答えてみましょう。
- もう一度「読み物」を読みましょう(2回目)。この時は、分からない単語や文法は「単語リスト」や「文法表現リスト」を使って、意味を確認しながら、読みましょう。
- もう一度「読み物」を読みましょう(3回目)。この時は、「単語リスト」や「文法表現リスト」を見ないで読みましょう。
- そして、最後にもう一度、「内容質問1」「内容質問2」の問題を見て、自分の答えが正しいかどうか確認してみましょう。

#### ◆ 聞く力を伸ばしたい学習者

- タイトルとキーワードを読んで、「読み物」の内容を想像しましょう。
- 次に「読む前に1」の単語の練習の質問に答えましょう。
- その後で、音声ファイル(<http://greatjapanese.jimdo.com/>)を聞いてみましょう(1回目)。
- 内容質問の問題も音声ファイルがありますから、「内容質問1」「内容質問2」の問題に答えてみましょう。「内容質問2」の問題の「この、その、あの」などを聞く問題や修飾の部分の聞く問題は、教科書の「読み物」を見ないと答えられない問題ですから、その時は「読み物」を見て答えましょう。
- もう一度音声ファイルを聞いてみましょう(2回目)。
- そして、もう一度、「内容質問1」「内容質問2」の音声ファイルを聞いて、1回目の答えと比べてみましょう。
- 次に教科書の「読み物」と内容質問を見ながら、音声ファイルを聞いてみましょう(3回目)。この時、聞き取れなかった部分の単語や文には、○や下線をして意味を確認してきましょう。
- 最後に、もう一度教科書の「読み物」を見ないで、音声ファイルを聞いて、聞き取れなかった部分が聞き取れるようになったかどうか、確認してみましょう。